



令和8年10月5日 10月号

枚方一中だより

日に新た 自ら学び 心豊かに たくましく

文化祭を終えて ～感動の一日をこれからの学校生活へ～

校長 新保 喜和

先日の文化祭には、多くの保護者の皆様にご参観いただき、生徒たちに温かい拍手を送っていただき、たいへんありがとうございました。生徒は練習の成果を存分に発揮し、心に残る一日になりました。当日の様子と私の感想、そして、生徒の皆さんへのメッセージをお伝えします。

吹奏楽部 ～文化祭の幕開けにふさわしい演奏～

オープニングは吹奏楽部の演奏でした。最初の一音が鳴った瞬間、体育館の空気がぱつと明るくなりました。この日のステージのために重ねてきた練習の成果がしっかりと表れて

いました。文化祭の幕開けにふさわしい、晴れやかな演奏でした。

吹奏楽部のみなさん、素敵な演奏とダンスをありがとうございました。

合唱 ～それぞれの学年の成長～

どの学年、どのクラスの歌声にも、これまで積み重ねてきた成果が確認できました。聴いている間、ずっと胸が熱くなりました。「ひとりではできないことでも、友達と力を合わせれば大きな力になる」。生徒はそのことを身をもって体験したことと思います。聴く態度もたいへんよかったです。

【1年生】中学校で初めての合唱で、ホリゾン制作も含め、何もかもが初めての取組でし

た。ソプラノ、アルト、男声とパートに分かれ、自分たちで練習を進めました。はじめは「何をどう練習すればいいのか分からない」と戸惑う様子が見られました。なかなかまとまらないこともあり、先生や文化委員が「どうすれば一つになれるか」と話し合う時もありました。

それでも本番では、前を向いて堂々と歌っていました。息を大きく吸い込み、精いっぱい声を出そうとする姿は、練習のはじめのころとはまったく違う顔つきでした。ナレーション

では「最初はバラバラだった歌声が一つになった」「指揮者と伴奏者のタイミングを合わせる難しさを乗り越えた」などクラスの成長が感じられました。「やればできる」という経験は、これからの中学校生活の大きな自信になると思います。



【2年生】2回目の文化祭で、昨年の経験を生かし、パート練習の進め方やホリゾン制作の段取りもよく分かっていました。先生に言われる前に自分たちで声をかけ合い、活動していました。一人ひとりが成長を実感できたと思います。声に迫力があったり、男女の声が揃っていたり、美しいハーモニーで歌うクラスがあるなど、これまでで一番の合唱だったと思います。

2年生は思春期の真ただ中です。男子は、声変わりで思うように声が出なかった人や、人前で歌うことを恥ずかしく感じた人もいたでしょう。そうした難しさを抱えながらも、どのクラスもナレーションでは、最後はクラスでまとまり、友達と声を合わせてやり遂げたと

言っていました。

来年、2年生は最上級生として学校を引っ張る立場になります。どんな取組を見せてくれるのか、今から楽しみです。



【3年生】圧巻の合唱でした。歌い始めてすぐに、体育館の空気が変わったのが分かりました。下を向いていた1・2年生も顔をぱっと上げ、聴き入っていました。クラスごとに、力強さ、ハーモニー、女声と男声のかけ合い、パートごとの声の揃え方などを大切にしていることが分かりました。歌詞の意味を考え、心に届けることを目指したクラスもあり、各クラスの個性が光っていました。

3年生に感心したのは、練習が「自立」していたことです。自分たちで目標を決め、「この入りが揃っていない」「もっとこうしよう」と、改善点を遠慮せずに話し合っていました。率直に意見を伝え合えるのは、日ごろから互いを認め合い、信頼し合う関係を築いてきたからです。授業でも、仲間と意見を交わして学び合う姿がよく見られます。今回の合唱は、毎日

の学校生活の積み重ねが一つの形になったものだと感じました。このメンバーで、この時にしか出せない、まさに「世界にひとつしかない合唱」でした。

先輩から学び、それを後輩へとつないでいく。そのように受け継がれていくものが、一中の伝統になっていきます。



展示 ～作品に込められた工夫と思い～

クラブや教科の展示では、日ごろの活動の成果や授業で制作した作品が紹介されました。一つひとつの作品に、生徒が考え、工夫し、努力を重ねてきた跡が見られました。支援学級や生徒会ブースでは体験活動ができるコーナーも設けられていました。

生徒には、作品を見るときは「上手かどうか」だけでなく、「どんな工夫をしているか」「どんな思いでつくったのか」を考えてほしいと伝えました。良いところを見つけたら、ぜひ本人に伝えてあげてほしい。その一言が、大きな励みになるとも話しました。

生徒会役員の頑張り

文化祭は、生徒会役員の準備なしには迎えられませんでした。スローガンを考え、先生方と何度も打ち合わせを重ね、当日の進行も務めてくれました。フォトブースを制作するなど、展示を盛り上げる工夫もしてくれました。

部活動や家庭の用事がある中でも、放課後や夏休みに準備を続けてくれたことに、感謝しています。生徒会役員のみなさん、本当にありがとうございました。



これからの学校生活について

大きな舞台で、たくさんの人の前で発表する経験はとても貴重です。この経験は、これから人前で話すときや、何かに挑戦するときに、きっと自信になります。

発表の場は合唱や展示だけではありません。夏休みには「漢字作文」「税の作文」「人権作文」「給食コンテスト」に応募した人や、グループで英語プレゼンテーション大会に参加した人もいました。

今後は、枚方市で探究学習の成果を発表する「GIGA フェス」も予定されています。どの学年が発表することになっても、文化祭で培った「仲間と協力して一つのものをつくりあげ

る力」と「堂々と発表する力」をぜひ生かしてほしいと思います。

与えられた機会を「やらされるもの」にするか、「自分を伸ばすチャンス」にするかは自分次第です。一つひとつの機会を大切にしてください。

また、文化祭を通してクラスの友達のことがよく分かり、仲も深まったことと思います。とても良いことですが、慣れによる気のゆるみがないようにしてほしいと思います。友達付き合いのマナーや学校のきまりをきちんと守り、当たり前のことを当たり前にする学校生活を送ってほしいと願っています。

保護者の皆様へ

本校では、生徒に「自立した学習者」になってほしいと願っています。文化祭の取組でも「自立」は大きなキーワードでした。ご家庭でも、文化祭で歌った曲などを話題に、会話を広げていただけたらうれしく思います。あわせて、お子さまの「自立」のためにご家庭でできることを考え、実行していただけたら幸いです。

今後とも、本校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



合唱等の様子は、学校ブログ 10 月 2 日分をご覧ください。
学校ブログは、毎日更新しています。

↑ 電子版はクリック